



# 稲城市体協

発行日  
令和2年1月1日

通巻  
第54号

発行 一般財団法人稲城市体育協会  
編集 広報委員会

住所 稲城市長峰1-1  
稲城市総合体育館内

TEL 042-350-3960  
FAX 042-350-3961

E-MAIL inagi-taikyo@bell.ocn.ne.jp

## 平成三十一年度 評議員会開催

(二財) 稲城市体育協会の評議員会は、令和元年5月29日(水) 地域振興プラザにて次の通り開催されました。

### (報告事項)

- (1) 評議員の選任
- (2) 稲城市スポーツ吹矢協会 名称変更
- (3) 平成30年度事業報告
- (4) 平成30年度(一財) 稲城市体育協会表彰者
- (5) ジュニア育成地域推進事業

### (決議事項)

- (1) 平成30年度決算報告 創立50周年記念事業 特別会計決算報告
- (2) 平成31年度事業計画
- (3) 平成31年度収支予算
- (6) 決算報告及び平成31年度事業計画・収支予算



## 新春のつどい



(一財) 稲城市体育協会は、平成31年1月23日(水) 地域振興プラザ大・中ホールに高橋稲城市長、北浜市議会議長をはじめ教育委員会の方々、スポーツ関係の皆さんの出席を得て、各連盟の役員の方々と「新春のつどい」を開催しました。特に体育協会50周年記念式典の話や、周辺の五輪自転車ロードレースのテストイベント、更には連盟の上部団体での活躍を期待する声等が上りました。



東京都功労者表彰  
スポーツ振興功労者

斉藤 博さん  
(バドミントン連盟)



斉藤博さんは、昭和52年から40年以上にわたりバドミントン連盟の役員を努め、バドミントン競技の普及・振興に貢献してきました。長年の指導の結果、受講生の中からバドミントン競技のC級スポーツ指導員の合格者を輩出する等、次世代への継承にも注力しています。

稲城市体育協会の理事を6年、常任理事11年、副理事長を8年務める等、協会運営に携わってきました。現在は後進にその道をゆずりながらもスポーツ振興に対する思いは大きなものがあります。

東京都スポーツ功労賞

原 修さん  
(軟式野球連盟)



原修さんは、連盟設立(昭和43年)より役員に加わり、連盟の発展及び軟式野球の普及に尽力、青少年育成にも努力されました。連盟の中に審判部を設立し、組織の拡大・拡充に貢献、指導に励んでいます。市内大会に限らず、全国の各団体との調整や、大会運営についての指揮もとっています。

東京都体育協会  
生涯スポーツ功労者表彰

榎本喜一さん  
(サッカー連盟)



(サッカー連盟)

東京都町村体育協会  
連合会功労表彰

小林克美さん  
(射撃連盟)



小林克美さんは連盟設立以来役員として、40余年にわたり連盟の発展に貢献しました。銃器所持者の高齢化から、会員数減少に歯止めをかけ、新規会員の確保や、入会者の育成に力を注ぎ、会長として様々な取組を行ってきております。

榎本喜一さんは昭和50年から指導者として尽力され、平成5年から少年部長のまとめ役となり、連盟の活動・運営に尽力され、現在は顧問として、スポーツ振興と青少年の健全な育成に貢献されています。

団体表彰

東京都体育協会  
生涯スポーツ優良団体表彰  
稲城市射撃連盟

稲城市射撃連盟は、昭和49年体育協会に加盟、市民大会・スポーツ大会の主管を努め、地域の射撃連盟として独自の大会の開催を行うなど、射撃競技を通して市民の体育振興に寄与しています。



稲城市一般表彰

稲城市一般表彰者(社会体育功労者)として、次の皆さんが表彰されました。  
ますますの活躍を祈ります。

千葉 孝道さん  
(卓球連盟)

渡邊 護さん  
(ミニテニス協会)

角田 義男さん  
(柔道連盟)

(一財)稲城市体育協会表彰  
一般表彰

荻野誠一郎さん  
(サッカー連盟)

中山 悟さん  
(サッカー連盟)

中泉 直義さん  
(剣道連盟)

飛田弓美子さん  
(テニス連盟)

湯谷 敏秀さん  
(テニス連盟)

飯島 健さん  
(フロアボール協会)

感謝状

安澤 浩さん  
(サッカー連盟)





★サッカー連盟

本連盟の活動のメインはサッカー競技の大会の開催でありますが、本稿ではそれ以外の取り組みについてご紹介させていただきます。

毎年6月に、南多摩スポーツ広場サッカーグラウンドで芝の苗植え活動を加盟全団体総出で行っております。これはポット苗の定植を少年部所属の小学生から、壮年部の60歳以上の選手まで総勢約300名で苗の定植、土かけまでを人力作業で行うものです。自分たちで整備をすることによって、グラウンドを維持することの大変さ、あつて使えることのありがたさを皆で感じてもらっています。

稲城市主催の体育の日スポーツフェアでは総合グラウンドでミニサッカー大会を開催しております。気軽にエントリー出来て一日で終わる大会なので、加盟団体以外の方々にもサッカーの楽しさを知ってもらっております。市民祭りでは、サッカー記録会をおこない、サッカー経験者だけでなく、未経験の方にもサ

ッカーボールを実際に扱ってもらい、ボールを蹴る楽しさ難しさを知ってもらっております。こういった活動が出来るのも加盟団体の皆様の協力のおかげであり、また皆様が協力的に活動



▲芝の苗植え



▲ミニサッカー大会

してくれるのも、稲城市では市体育協会、ウェルネス財団等のご理解ご協力のもと、多くの大会が開催でき、のびのびとサッカーを楽しめる環境にあるということとを加盟団体のみなさんが理解してくるからこそと強く感じしております。  
(記 原田)

★柔道連盟

柔道連盟は平成9年から柔道の経験者が集まり稽古が始まり色々な活動を経て柔道連盟として現在にいたります。

稲城市少年柔道大会の開催

本大会は年に一度の柔道連盟のメインイベントであります。近隣各道場を招待し熱戦を年に一度繰り広げています。子供達が緊張するなか必死で頑張る姿をみると胸が熱くなります。

また柔道連盟では稲城の大会だけではなく近隣市町村の柔道大会にも積極的に参加しています。

今現在稲城市柔道連盟の会員は幼稚園児から大人まで幅広い範囲で稽古をしています。

親子で稽古に励んでいる方も多数います。最初から始める方も久しぶりに汗を流したい方も興味がありましたら柔道場まで見学にきてください。

継続は力なり (記 西村)



★空手道連盟

「雷神ジャパン」をご存知でしょうか。東京オリンピック2020の追加種目となった空手の男女日本代表の愛称です。日本神話の武神である建御雷神(たけみかづち)からとったもので、稲妻の閃光が空手の突きや蹴りのスピード感に通じるほか、英語読みで音が同じ「ライジング」の「陽が昇る」の意味が「日本」の国の代表にふさわしい」ということで選ばれました。

空手は、世界187カ国で普及しており、競技人口は約6000万人と言われています。2年ごとに世界大会も開催されていますが、同じ日本発祥の武道である柔道と比べて、これまで一般の方が競技を目にする機会があまりありませんでした。

空手競技には形(かた)と組手(くみて)があります。形は、仮想の敵に対する攻撃技と防御技を一連の流れとして組み合わせた演武を1人ずつ行い、審判の判定によって勝敗を決めます。組手は、1対1で戦い、「突き」「蹴り」「打ち」の攻撃を相手に決めるとポイントになります。「投げ」もありますが、柔道と違い、倒した相手に「突き」などの攻撃を決めないとポイントになりません。いずれの場合も、相手にダメージを与えるような過度の接触は反則となるため、適切に技をコントロールすることが求められます。

東京オリンピックの空手競技は、8月6日〜8日の3日間、日本武道館で開催されます。初めて空手競技を見る方も多いと思いますが、メダル最有力候補の「雷神ジャパン」の活躍にどうぞご期待ください。(記 岩村)



### 流山・稲城・相馬 交流少年野球大会

#### ★稲城市軟式野球連盟

令和元年8月12日に福島県相馬市で開催された、交流少年野球大会に参加してきました。

軟式野球連盟から若葉台フレンズ・東京コメッツ両チーム総勢37名で、11日早朝に稲城市を出発しましたが、生憎お盆前の三連休とあり高速渋滞に巻き込まれましたが、車中ではスタッフが用意したクイズで盛り上がり、2時間遅れで相馬市に到着。昼食後楽しみにしていた海水浴（原釜尾浜海水浴場）も少ない時間ながらなんとか実施出来、子供達も一部の大人も大満足でした。宿泊先（なぎさの奏夕鶴）では、海が一望出来る大浴場、夕食時は両チームスタッフが懇親をほかりビールがすすみました。明けて少年野球大会当日、大会会場である光陽ソフトボール場へ。

相馬市の少年野球連盟・市役所関係者・チーム関係者父兄の皆様からの大歓迎を受け、稲城・流山市両選手団入場。各市2チーム合計6チーム参加。午前中に各チーム1試合、午後後に1試合行いました。結果は合同チームもあり健闘したものの全敗でしたが、昼食後施設内にある相馬こどもドーム（屋内練習場）で行われた各チームで



の寸劇や踊りパフォーマンスで大盛り上がりでした。夜は相馬市・流山市両市の関係者と懇親会（Nリゾート福島）で交流をはかり、各テーブルでは色々な話に花が咲き、美味しい料理やお酒を堪能しました。最終日は、相馬市歴史資料収蔵館へ、古代から近世までの相馬に関する展示物を見学後、相馬市役所・資料館関係者からお見送りいただき、帰路につきま

した。今回友好都市の提携を結んでいる相馬市と第1回の記念すべき交流少年野球大会に参加できたことで、震災後の復興がまだまだであると実感出来、スポーツを通じて両市の今後の更なる相互理解と、これからの緊密な関係が維持出来るよう友好都市の一員として思いを強くいたしました。最後にありますが、受け入れ準備等で大変お世話になりました相馬市関係者の皆様、流山市関係者の皆様に改めて感謝を申し上げます。（記 藤原）



海水浴風景

### ★スポーツウエルネス 吹矢協会

◎第51回市民体育大会吹矢競技に思う

稲城市スポーツウエルネス吹矢協会が設立され、4周年を迎えます。そして稲城市体育協会に加盟させて頂き2年が過ぎ「光陰矢の如し」でありました。

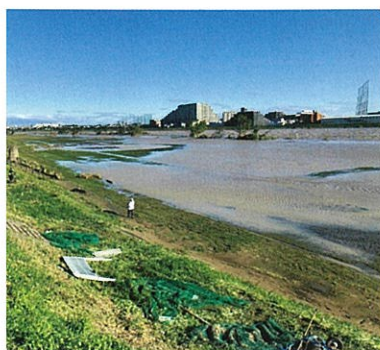


稲城市村制施行130周年記念 第51回市民体育大会吹矢競技

### ★スポーツウエルネス吹矢協会が 名称変更

平成31年4月1日付で稲城市スポーツウエルネス吹矢協会に名称が変更された。

今回の大会が吹矢協会として8回目になります。毎年回を重ねる毎に、会員の絆が強まり大きな力となり、今大会を成功に収めることが出来ました。大河原会長、石川良一都議会議長、日本スポーツウエルネス吹矢協会の山田信彦副理事長の御参列を頂き、開会式が行われ、ご挨拶に激励を賜りました。今後とも益々稲城市の高齢者社



▲冠水したソフトボール場

### 多摩川緑地公園運動 場が冠水

#### ★ソフトボール連盟

2019年10月12日に関東一帯を襲った台風19号は、各地で大きな被害をもたらしましたが、多摩川緑地公園運動場にある野球場（2面）とソフトボール場（2面）も全面冠水し、まったく使用できない状態となつてしまいました。写真は、翌13日の朝に撮つたものですが、水は大分引いたものの、グラウンド表面の土ははぎ取られ、ベンチもすべて流されていきました。

この時点で、ソフトボールの市民大会はまだ3日残つていました。復旧のめどが立たない状態でしたが、体協の働きかけで多目的グラウンドを借りることができ、つつがなく消化することができました。尚、グラウンドの完全復旧については、今年3月以降と伺っています。

### ★弓道連盟

弓道連盟は平成5年（1993年）に創立され、連盟会員も100名を超え、ベテランから初心者までが稲城市総合体育館弓道場で日々稽古に励んでいます。

昨年も春と夏に初心者弓道教室が開催され、合計で30名以上の方が受講し、中学生から年配まで様々な方に、基本の所作から実際に矢を放つまでを体験して頂きました。教室終了後に継続して連盟に入会される方も多く、ベテランの指導のもと、熱心に稽古に取り組むことに加え、連盟内の交流を深める活動を行っています。

多くの連盟会員が切磋琢磨を繰り返して、昨年7月には東京都

市町村総合体育大会において、見事8位入賞を果たすという好成绩をあげました。さらに、多摩地区の各弓道連盟が参加する複数の大会でも上位入賞するなど、普段の稽古の成果が着実に出ています。

また、8月には稲城市弓道連盟が主催する多摩地区親睦弓道大会（梨の里射会）が開催されました。近隣の弓道連盟からの招待者44名を含む79名の選手が参加し、的に当たった本数を競うのではなく、色的を使った合計得点で順位を競う競技を楽しみました。稲城の特色を活かした梨のお菓子を景品として準備するなど、真剣さと和やかな雰囲気を感じられる親睦大会を開催することが出来ました。



弓道連盟は、引き続き弓道教室やスポーツ大会・市民体育大会など各種イベントや大会を通じて自己の技術向上だけでなく、地域の活性化・スポーツ振興に貢献していく所存です。

（記 吉永）

### 剣道教室やっています

#### ★剣道連盟

稲城市剣道連盟は、毎月最終日曜日に向陽台小学校体育館で、「剣道教室」を開催しています。

剣道教室は、体育協会のジュニア育成地域推進事業のひとつとして始めましたが、正しい剣道を学ぶことができるので、この事業から外れた後も継続させ、毎回50人程の剣士が参加しています。

主な練習内容は以下のとおりです。

- ・ 準備体操
  - ・ 素振り
  - ・ 整列（静座・道場三礼）
- 以降は、面と小手を着装して2人1組で対峙して行います。
- ・ 面の打込み
  - ・ 小手の打込み
  - ・ 連続技（小手と面）打込み
  - ・ 胴の打込み
  - ・ 面抜き胴・面返し胴
  - ・ 出頭の面打ち
- これら、基本となる打突の練



習は、初心者、小学生、中学生以上の3組に分かれ、修練度合に応じて、それぞれの指導者が留意点を説明しつつ、模範を示し、生徒がそれに倣って繰り返し練習できるように努めています。

- ・ 休憩
- ・ 掛かり稽古
- ・ 指導稽古、互格稽古
- ・ 整列（静座・道場三礼）

剣道は、「剣の理法の修練による人間形成の道である」としています。生涯にわたる剣道を目指し、健康と安全に留意しながら、正しく真剣に稽古することができると、我々の剣道教室には世代を問わず、毎回たくさんの方々が集まっています。

（記 南澤）

### ★自転車ロードレース

#### テスト・イベント（稲城を走る）

体協加盟団体を含め、大勢のサポート・ボランティアの協力を得て、テストイベントが7月21日行われた。選手は120名程度と聞いたが関係車輛の多さにびっくり。通過はあつという間のことでもオリンピック本番が正常に運営できることを祈るばかりです。



### 市民大会とスポーツ大会を運営

#### ★テニス連盟

当連盟は昭和51年に体育協会に加盟以来、市と体育協会が主催する両大会を運営しています。昭和50年秋、第7回市民体育大会でテニス競技を初開催し、男女の単複4種目に延べ122名が参加。昭和51年春の第4回スポーツ大会では男女のダブルスに68名が参加。

その後、平成3年には混合ダブルス、平成7年には壮年ダブルス、平成13年には中学生男女のダブルスを追加。また、多忙な市民をはじめ老若男女が参加し易いように、参加者の多い種目は競技レベルで分割する等、一部種目を除き原則一日で決勝戦まで終了するように配慮しており、令和元年には小学生から80歳以上の方も参加する、16種目延べ550名が参加する大会に成長しました。

なお、当日の大会進行は、連盟加盟の14団体が順番にボランティア活動の二環でサポートするほか、当連盟では「市民ひとりスポーツ」への一助として、ジュニア向けやシニア向け教室の開催など、ジュニア育成や高齢者健康支援も視野に入れて活動しています。皆様も是非とも教室や大会にご参加下さい。詳細は当連盟HPを参照。

http://www.5a.biglobe.ne.jp/~cafe/ (記 志田)

#### シニア向け・ジュニア向け教室を開催

##### 〔シニアテニス教室〕

3年目を迎えた稲城シニアテニス教室(都体協主催)は、9月28日(土)、10月26日(土)に若葉台公園コートで開催し、市民約50名が参加しました。元デ杯代表選手の佐藤哲哉氏の分かり易い指導で参加者の上達度も高く、開催を待つリピータ参加者も少なくありません。講習の中で靴紐の結び方や準備運動の仕方なども教えて貰うと、明日から早速実践に移そうとの声も聞かれました。技術編では毎年レベルアップした内容で、参加者は4時間が短く感じる程プレーに集中していました。(記 国安)

##### 〔稲城市小学生テニス大会〕

ジュニア育成事業は昨年から小学生を対象にしたシングル大会に衣替えしています。令和元年は11月4日(祝)、若葉台公園テニスコートで開催。男女あわせて17名が参加、元氣一杯にコートを走り回っていました。中学生大会は市民大会等で開催しましたが、小学生の年齢から試合経験を積んで、素晴らしいスポーツマンへの礎にして貰いたいものです。(記 武内)



2019年9月28日(土) 若葉台公園 稲城シニアテニス教室 集合写真

全日本ベテランテニス選手権 (令和元年10月)		
太田茂晴さん	男子50歳以上複	優勝
太田茂晴さん	男子50歳以上単	ベスト8
本郷美智子さん	女子60歳以上複	ベスト4
遠藤和美さん	男子65歳以上複	ベスト8
関東オープンテニス選手権 (令和元年5月)		
太田茂晴さん	男子50歳以上複	優勝
太田茂晴さん	男子50歳以上単	ベスト8
本郷美智子さん	女子60歳以上複	ベスト4
遠藤和美さん	男子65歳以上複	ベスト8

(記 吉川)

ベテランテニス選手権で活躍

### ウーマンパワー全開

#### ★ミニテニス協会

平成から令和へと改元の年に当り、まずは会員の構成から紹介すると、男女比は3対7で女性上位。年齢別は70歳以上40%、60歳代30%、50歳代以下30%(50歳代と49歳以下は半々)という所が現況です。

さて今年の成績を振り返りますと、益々の女性上位が如実に示されます。

1月に施行された全国クラブ対抗女子団体戦で、60歳代の部で昨年に続き優勝をとげました。今回の優勝はチームワークの良さが最大のポイントだったと参加選手は声を揃えています。



2019年11月4日(祝) 若葉台公園 稲城ジュニアテニス教室 集合写真 (稲城市小学生テニス大会)

団体戦は各クラブ3ペア1で対戦して2勝すれば次戦へ勝ち上がる事が出来ます。今回のチームは安達、榎本、菊池、松本、水井、吉田で構成されました。次いで9月に実施された都民スポレク大会では、全て女子の部で49歳以下武藤・横山ペア優勝、50歳代の部で菊池・松本ペア3位、60歳代の部で水井・吉田ペア準優勝と云う輝かしい成績を上げています。尚49歳以下の部のメンバーは異なりますが昨年に続く優勝であり、武藤さんは4年連続の3位以上の入賞を果しています。尚年令枠については若い方へのずれ込みは可能になっています。(記 渡邊)



東京都スポレク大会 60歳代 準優勝 水井・吉田



東京都スポレク大会 50歳代 3位 松本・菊池(後方右2名)

各種大会結果

第72回 都民体育大会 (区市町村対抗) 春季大会

①開会式
日時：令和元年5月3日(金)
午前10時～12時
会場：武蔵野の森総合スポーツプラザ
②競技
大会期間：平成31年4月28日(日)
～令和元年6月22日(土)

Table with 2 columns: 競技名 (Sport) and 試合結果 (Match Results). Includes categories like 軟式野球, サッカー, バレーボール, ソフトテニス, バドミントン, 卓球, 剣道, クレー射撃, テニス, ソフトボール, バスケットボール, ダンススポーツ, 弓道, and 自転車.

◎総合順位 男子38位(参加54地区中)
女子27位(参加53地区中)



第52回 東京都市町村総合体育大会

①開会式
日時：令和元年7月13日(土)
午前10時30分
会場：国分寺市立いずみホール
②競技
大会期間：令和元年7月7日(日)
～8月4日(日)

Table with 2 columns: 競技名 (Sport) and 試合結果 (Match Results). Includes categories like 軟式野球, バレーボール, ソフトテニス, バドミントン, 卓球, 剣道, ゲートボール, ダンススポーツ, and 弓道.

◎総合順位 20位(参加30地区中)
男子22位
女子16位

第73回 都民体育大会 (区市町村対抗) 夏季大会

大会期間/令和元年10月16日(水)、
17日(木)

Table with 2 columns: 競技名 (Sport) and 試合結果 (Match Results). Includes categories like ゴルフ and ミニテニス.



▲都民体育大会開会式

2019年 都民生涯スポーツ大会

大会期間：令和元年8月11日(日)
～9月29日(日)

Table with 2 columns: 競技名 (Sport) and 試合結果 (Match Results). Includes categories like サッカー, テニス, ソフトテニス, バドミントン, ソフトボール(女子), 弓道, 剣道(女子), ダンススポーツ, and 陸上競技.

第31回 都民スポレクふれあい大会

大会期間：令和元年9月7日(土)
～10月6日(日)

Table with 2 columns: 競技名 (Sport) and 試合結果 (Match Results). Includes categories like ミニテニス and スポーツウエルネス.

# 稲城村制施行130周年記念 第51回稲城市民体育大会

大会期間：令和元年9月1日(日)～2年2月

第51回市民体育大会は、村制130周年記念大会として、9月1日(日)総合体育館にて開会式を開催しました。22競技にレクリエーション競技としてグランドゴルフを加えて行われます。



# 第47回 稲城市スポーツ大会

稲城市スポーツ大会は、4月14日(日)総合体育館で開会式を行い21競技でのスポーツシーズンの幕あけとなりました。



令和元年6月15日(土)、消防署講堂で、大塚製薬(株)阿部章則氏を講師に迎え、熱中症予防講習会を開催しました。今年の夏は非常に暑く、有意義な講習と成りました。

## 体育協会講習会



平成31年2月23日(土)、消防署講堂に於て、「2020オリンピック・パラリンピックに思うこと」と題して朝日健太郎さんを講師に研修会を開催しました。著名人の講演に参加者は熱心に聞き入りました。

## 体育協会研修会



▲都民体育大会開会式



## 編集後記

令和への改元、新しい時代が始まると期待しました。

9、10月の台風による甚大な災害は、想定をはるかに越えて各地に大きな被害を残しています。一日も早く被災された方々の復旧を祈り、心よりお見舞い申し上げます。稲城市内でも避難勧告が出され、多くの方が避難され、数ヶ所地すべりが生じた様です。

一方多摩川緑地公園施設でも浸水によりグラウンドが、まったく使用できなくなっています。復旧には大変な費用と時間が予想されます。

7月の自転車ロードレーステストイベントでは、大勢の連盟の人達がサポートボランティアとして、コースの安全確保に努めました。本番が楽しみです。

ラグビーW杯日本大会の開催では、にわかファンの多くが感銘を受けたことでしょう。ラグビー熱が高まる事が期待されます。

いよいよ20年東京五輪のマラソンと競歩競技が、札幌開催と成ってしまいました。日本として心に残る大会であって欲しいものです。

聖火リレーの市内通過もきつと想い出に残るでしょう。今年がスポーツの年として、会員みんなを迎えましょう。

編集委員長 池水 和己  
委員 鈴木 保彦  
吉野 三男  
池田 英司  
武田 好史  
北川 知可子  
岩村 晃  
松本 治  
城戸 修  
梅田 秀文